西宮整形外科地域連携会　大腿骨頚部骨折・転子部骨折　連 携 診 療 計 画 書

説明日　平成　　年　　月　　日

手術名　:観血的骨接合術（　　）・人工骨頭置換術　・その他（　　）

患者氏名　　殿

月 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
経過（日または週・月単位）	1日目～手術前日		手術当日	手術翌日	術後2日目	術後3日目	7日目	4週		4週	6週	骨接合　10週 人工骨頭　8週	
日時（手術日・退院日など）	急性期病院入院日							リハビリ病院転院（　/　）				退院日	かかりつけ医　受診時
達成目標	早期手術計画手術における身体的、精神的準備が整う			座位・立位・車椅子移乗			歩行器歩行	（転院基準） 創部治癒 車椅子移乗		屋外歩行	階段昇降	（退院基準） 受傷前歩行レベル	
治療・薬剤（点滴・内服）	持参薬チェック 術前日の下剤内服		抗生剤点滴 消炎鎮痛剤 →	→	→								
処置	牽引・排便確認		弾性ストッキング着用		消毒・ガーゼ交換 →	→	→						
検査	採血・心電図・肺機能・胸部X-P		術後X線	血液検査			X線検査	X線検査	血液検査		X線		X線
安静度・リハビリ（OT・PTの指導も含む）	ベッド上		ベッド上 体位変換可	座位・立位可 車椅子可	歩行訓練	→	→	転院時能力再評価 → 歩行訓練	→	→	→	退院時能力再評価 → 歩行訓練	→
食事	常食（必要時治療食）		術前絶飲食　・　術後より再開										
清潔	身体の清潔			全身清拭 →	→	→		介助にてシャワー浴又は入浴					
排泄	膀胱留置カテーテル挿入				膀胱留置カテーテル抜去								
患者様及びご家族への説明	入院・手術・輸血説明麻酔科医の 術前訪問手術室看護師の術前訪問		術後説明	転院相談					入院・リハビリ説明			退院後指導	
骨粗鬆症治療	入院前の骨粗鬆症治療の有無 □無　□有（　　）						転院時の骨粗鬆症治療の有無 □無　□有（　　）		転院時の骨粗鬆症治療の有無 □無　□有（　　）		退院時の骨粗鬆症治療の有無 □無　□有（　　）		退院後の骨粗鬆症治療の有無 □無　□有（　　）

退院時情報

【受傷前患者状態】

① 独 歩　② 杖 歩 行、つたい歩き
③ 車 椅 子　④ 寝 た き り

・ 認知症（有 ・ 無）

病院名:

平成　　年　　月　　日

主治医:

患者の状態	得点 0点	得点 1点	得点 2点	転院時	退院時	外来
床上安静の指示	なし	あり				
どちらかの手を胸まで持ち上げられる	できる	できない				
寝返り	できる	何かにつかまればできる	できない			
起き上がり	できる	できない				
座位保持	できる	支えがあればできる	できない			
移乗	できる	見守り・一部介助が必要	できない			
移動方法	介助を要しない移動	介助を要する移動				
口腔清潔	できる	できない				
食事摂取	介助なし	一部介助	全介助			
衣服の着脱	介助なし	一部介助	全介助			
他者への意思の伝達	できる	できる時とできない時がある	できない			
診療・療養上の指示が通じる	はい	いいえ				
危険行動	ない	ある				
合計得点				点	点	点

【リハビリ病院退院時患者状態】

病院名:　　主治医:

① 独 歩　② 杖 歩 行、つたい歩き
③ 車 椅 子　④ 寝 た き り

・ 歩行能力の低下に影響を及ぼした合併症:

転帰

在宅 → かかりつけ医へ
在宅 → 急性期病院にて通院
老健 ・ 施設 ・ 病院
（機関名:　　）

※パス返却

【かかりつけ医受診時】　※パス返却

特記事項:

平成　　年　　月　　日

主治医:

※1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。
※2 入院期間については現時点で予想されるものである。
※3 転院先退院時及び、かかりつけ医受診時に必要事項記入の上、本計画書の写し等を紹介元病院へ送付する。